

大切な思い出を残す
「フォトワン」物語

家具の素材に赤ちゃんや犬の写真をプリントする

フォトワンは大切な一つ

「フォトワン」？聞きなれないコトバですね。「大切な思い出の1枚」という意味です。本年6月に商標登録しました。タニグチ工芸は1990年に代表取締役の谷口雅志氏が創業した家具製造会社で、主に店舗や建築物の備え付け家具や一般家具などを製造しています。このところの家具生産の低迷や減産を打開するために、会社はいろいろな家具の製造に挑戦した結果、最

も顧客の評価を得たのが「フォトワン」でした。家庭内にあるテーブル、机、タンス、整理棚、ドアなどの木製家具に大切な思い出の写真を描写するものです。写真シールを貼るのが一般的ですが、汚れて拭いたりすると写真は剥がれやすくなります。「フォトワン」はメラミン化粧板を用いて家具に写真（画像）を写しますので剥がれることもなく、汚れても洗えばきれいになります。半永久的に家具写真が保存できます。

Coordinator



大野 実雄先生

中小企業診断士、社会保険労務士、行政書士、販売士。著書に「勝つ企業」、「継業力」、「桃太郎経営」等。専門は新規事業（新商品）のマーケティング。

きっかけは岐阜商工会議所

当初はペットをターゲットにしていたのですが、同所の中小企業応援センターの窓口で相談する中で、家族（人）を中心とした思い出の写真を家具に写すほうが顧客ニーズに合致するという意見がまとまり、家族の記念写真をプリントし、思い出の家具にすることになりました。家具は毎日使用するもので大きな顧客満足を得られます。

県の「経営革新計画」を承認

例えば、結婚写真を食卓に、子や孫の誕生写真を机に、入学写真を学習机に写すというものです。その他にも、七五三、卒業式、成人式、還暦祝い、米寿祝い、金婚式祝い、授章（受賞）祝い、優勝祝いなど一家にひとつは是非置いていただきたいものです。

注文はネットにより写真の提供を受け、同社が選別した各種家具の中から選択してもらい完成イメージを明確にして思い出写真付き家具を作ります。もちろん来社注文なども受け付けま



企業データ

有限会社 タニグチ工芸
住所：岐阜市六条大溝1-12-20
TEL：058-276-9228
FAX：058-276-9229
URL：http://www.taniguchi-kougei.co.jp
MAIL：kougei_taniguchi@clear.ocn.ne.jp

織田信長公像の
寄付金名簿保存箱に
採用される

岐阜駅前の織田信長公像台座に入れられたものと同じ箱

す。この独自の技術やアイデアが、本年3月に岐阜県の「経営革新計画」に承認され、さらには、JR岐阜駅前にそびえ立つ「黄金の信長公像」の寄付金名簿の保存箱に採用されました。